



いちごぐみたよ



尚徳福祉会 坂戸保育園 2017. 5.

連休中は元気に過ごせましたでしょうか？4月の後半は保育園にも少しずつ慣れ始め、子どもたちの笑顔も見られるようになってきました。これからテラスや園庭に出て、春の心地よい風を感じながら、一人ひとりのリズムに合わせて、ゆったりと過ごしていきたいと思います。



離乳食、おいしいよ

慣れない環境の中、お腹が空いてても“えーん”と、泣いて食べられない子や、“お腹空いた早くー”と、モリモリ食べる子がいる4月上旬。

少しずつ、担任や離乳食の味に慣れてきたけど、やっぱり不安になり、抱っこをしてもらって食べる子や、周りで一緒に食べている子が気になり、ちょっかいを出す余裕が出てきた子もいる中旬。

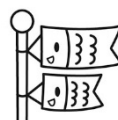
抱っこをしてもらって食べていたけど、少しずつ椅子に座って食べてみようとする保育者。少し食べてみるけど“いつもと違う～！”と、気が付き泣く子ども。やっぱりダメだったと諦める保育者。や、人差し指と親指でパンやニンジンをつまみ、自分で食べようかなと手を伸ばす子がいる下旬。

毎日、あの手この手を使い試行錯誤をする中、子どもの小さな成長に感動しています。



風が心地良いなあ～

テラスや園庭へ出ると、のびのびと動き周り“これはなんだ？あれはなんだ？”と、手で触って確かめ、探索を楽しむ子や、保育者の側にちょこんと座り周りの様子を見る子、おんぶや抱っこをもらおう子、中にはあまりにも風が心地良いので、目がとろーんとし始め、とても気持ち良さそうに眠りに付く子等、それぞれ春のぽかぽかとした陽気を感じながら過ごしています。



こいのぼり

小さなかわいい足スタンプで、こいのぼりを作りました。スタンプに足を付けると、“これはなんだ？”と、スタンプを見る子や、触ろうとする子等、プニプニした感触に不思議そうな表情をしていましたよ。上手にペタンとし、かわいいこいのぼりの完成です。

